

令和5年度 共助の社会づくり推進指針に関する施策の実施状況

(単位 千円)

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考	
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容					
1	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			政策部	政策課	科学体験支援事業	青少年の科学体験活動の機会を充実させるため、講師派遣(ボランティア含む)等の支援を行う。	小学校や自治会等で開催する科学体験教室に講師や講師の補助スタッフを83回派遣し、2,391人の参加があった。大学生がボランティアスタッフとして参加し、体験活動の機会となった。	③		香川大学	880		終了	
2	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			政策部	地域活力推進課	地域コミュニティ活性化支援事業	地域コミュニティの活性化を目的に、他地域のモデルとなるような先進的な取り組みを行う団体へ、その取組みに要する経費の一部を助成するほか、地域活性化の手法の習得などを目的に地域づくりに関わる人材を対象とした研修会等を開催。また、地域コミュニティの意識醸成と地域活性化の推進を目的に自治会役員や市町コミュニティ担当者への研修会を実施。	歴史的価値ある地域資源の保全活動やその周知活動に取り組むなど、地域住民が主体的に参加し地域の更なる発展に資する活動が展開された。また、住民主体の地域づくりを促進するための研修会を開催し、地域コミュニティの意識醸成と活性化に寄与することができた。	①②③		直接実施：県内地域づくり団体等 補助：(特非)まちづくり推進隊みの 外5団体 委託：香川県連合自治会	2,096	6,131		
3	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			政策部	水資源対策課	吉野川上下流交流事業	香川用水の恩恵や水資源の重要性についての認識を深め、水源地域の人々との交流を促進するため、高知県嶺北4町村が毎年度開催している美術展覧会への作品出展等に協力	水源地域と受益地域の住民の相互の文化面での交流拡大が図られている。	⑤	後援	-	185	350		
4	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり	政策部	男女参画・県民活動課	ボランティア・NPO活動状況提供事業(県広報誌への情報掲載)	県広報誌「ボランティア・NPOコーナー」への情報掲載	県広報誌により、広く県民にボランティアやNPOの情報を提供し、理解・関心を深めた。	①		-	0	0	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用	
5	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり	政策部	男女参画・県民活動課	ボランティア・NPO活動状況提供事業(総合窓口、HP「かがわ共助のひろば」の運営)	総合窓口「NPOネットワークプラザ」を設置し、相談や資料提供等を実施 HPを開設し、NPOに関する情報発信や相互交流の場を提供	総合窓口「NPOネットワークプラザ」を設置し、相談や資料提供等を実施するとともに、HP「かがわ共助のひろば」において、ボランティアやNPOのほか、地域コミュニティや企業など社会貢献活動を行う団体等の各種の情報を登録し、発信した。	①		-	0	0	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用	
6	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり	(4)企業のCSR活動の促進		政策部	男女参画・県民活動課	ボランティア活動顕彰事業	ボランティアに関する感動的な活動、勇気づけられる活動などを「ボランティア大賞」として表彰	第23回目を迎えたボランティア大賞は、これまでに67の個人・団体を表彰してきており、身近なボランティア活動に光を当て、活動の活発化と全県的な広がりにより一定の役割を果たしてきた。 ○5年度受賞者 一般部門 ・(特非)東北ボランティア有志の会香川(被災地の復旧支援活動及び防災減災活動) ・岩崎 勲(地域の文化芸術の振興) ・栗林公園ボランティアガイドクラブ(栗林公園におけるボランティアガイド活動) 企業部門 ・富士建設株式会社(紫雲山の清掃活動及び子ども向け野外映画上映活動)	①		-	90	149		
7	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			政策部	男女参画・県民活動課	男女共同参画協働事業	男女共同参画の総論的な普及啓発ではカバーできていない特定テーマにおける男女共同参画の推進について、地域で活動しているNPO等から企画を広く募集し、事業を委託する。	男女共同参画の視点に立った防災体制の確立をテーマに業務を委託した。事業終了後のアンケート回答について、8割以上の参加者が満足したと回答したほか、8割以上の防災体制の関心・理解が深まったと答えたことから、テーマにおける男女共同参画の推進を図ることができた。	③		(一社)香川県婦人団体連絡協議会	1,000	1,000		
8	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			政策部	男女参画・県民活動課	男女共同参画社会づくり行動促進事業	固定的な性別役割分担意識の解消など男女共同参画意識の醸成を図るため、社会状況の変化を考慮し、テーマを設定したうえで、テーマに沿った事業について、NPO等から企画を広く募集し、事業を委託する。	「SDGsの推進」をテーマに業務を委託した。事業終了後のアンケートにおいて、「男女共同参画に関する関心や理解が深まった」と答えた者の割合が98.7%となっており、男女共同参画の視点を地域から広げていくことができた。	③		香川県各種女性団体協議会	531	605		
9	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			政策部	男女参画・県民活動課	ボランティア・NPO活動促進事業(NPO法人認証)	特定非営利活動法人の認証、設立後の指導監督	5年度の県内の特定非営利活動法人の認証数は8件であり、認証団体数は年度末現在で392団体となった。	①		-	21	125		
10	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			政策部	男女参画・県民活動課	NPO法人運営のためのステップアップ事業	NPO法人・地域団体等に対する支援のあり方として、団体のニーズに応じた支援体制を構築する	個々のニーズに応じるため、設立後の事業運営や財務処理等の相談に専門家(公認会計士や中間支援組織職員)を派遣するとともに、NPO法人運営など県民が自らの活動を活性化する方法等についての相談に的確に対応し、課題解決に導き、ボランティア・NPO活動の促進を図ることを目的とする相談窓口業務を行った。	①③		特定非営利活動法人岡山NPOセンター	639	689		
11	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			政策部	男女参画・県民活動課	NPOマネジメント講座開催事業	NPO活動に携わっている方々を対象に、活動基盤整備のための講座を開催	NPOマネジメント講座(成長するNPOを作ろう！、応援しやすくなる情報発信・SNS活用講座、NPOの運営基礎講座及びNPOのためのクラウドファンディング入門講座)を開催し、県内NPO活動の活性化とマネジメント能力向上を図ることができた。(参加者86名)	①		-				

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容				
12	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり	(4)企業のCSR活動の促進		政策部	男女参画・県民活動課	香川県NPO基金	基金を設置して寄附を受け入れ、補助金等として団体に交付	香川県ボランティア・NPO支援事業選考委員会の審査・意見聴取を踏まえ、団体指定寄附補助金として7団体に5,651,005円を、分野指定寄附交付として19団体に20,780,977円を交付した。	①②		NPO法人	27,795	11,493	
13	(5)多様な主体の協働の促進 ②職員の意識改革			政策部	男女参画・県民活動課	庁内オンライン学習	庁内オンライン学習メニューに「NPOと行政の協働に関する基礎講座」を開設	任意研修が各自自主的に受講し、NPOや協働についての理解を深めた。また、庁内オンライン学習は再受講も可能なため、協働について再度確認が必要な時にも役立った。	①		-	0	0	
14	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			政策部	男女参画・県民活動課	災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業	災害ボランティアセンターの運営者研修等の開催					新規	310	令和5年度までは健康福祉総務課で実施
15	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進		総務部	総務学事課	私学特色教育チャレンジ支援事業	社会体験活動やボランティア活動を行う私立学校に対して補助	地域行事への参加・出演、福祉施設への訪問等の活動が行われ、地域活動への参加やボランティア活動の促進に役立った。	②		私立学校	7,409	9,620	
16	(4)企業のCSR活動の促進			総務部	人権・同和政策課	人権・同和問題講演会	主に企業関係者を対象に、人権・同和問題に関する講演会を開催	「部落問題の現在とこれから～部落差別解消推進法をふまえて～」(講師：内田龍史氏)、「働く幸せ実現のために『社員から教わったこと』」(講師：大山隆久氏)の2プログラムをWeb放映で行い、約2,000人の参加があった。放映終了後のアンケートでは、約97%が満足したとの回答があった。	④		西日本放送サービス(株)・エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)四国支社・(有)電マワ 共同企業体	3,783	4,000	
17	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用			総務部	知事公室広聴広報課	県政出前懇談会	県政に対する理解の促進を図るとともに、県民の声を県政に反映させるため、県民からの要望に応じて、県の職員が県の施策の説明や意見交換を実施(令和5年度：187テーマ/派遣回数8回)	県の施策の説明や意見交換を実施し、県民の方に施策の普及啓発及び施策への理解を図れた。	①		-	94		
18	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用			総務部	知事公室広聴広報課	知事意見交換会開催事業	県民ニーズを踏まえた県政の実現のため、県民の方と知事との意見交換会を実施 県内の団体等と意見交換を実施(令和5年度：3回)	地域の活性化や先進的な活動などを積極的に行っている、または県の推進施策に重要な役割を果たす団体や企業などと視察・意見交換を行い、県の施策について、相互に理解を深めることができた。	①		-		270	
19	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用			総務部	知事公室広聴広報課	知事への手紙(メール)	県政への参加を求め、県政に対する建設的な意見や提言をいただくとともに、県政運営に反映するため、意見や提言をメール等でいただく(令和5年度：630通)	いただいた意見等を基に県政や施策の是正を図るとともに、今後の県政に反映させることとした。	①		-			
20	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用			総務部	知事公室広聴広報課	パブリックコメント	県の政策立案過程において、県民の意見等を反映させる機会を確保するとともに、政策形成過程の透明性の向上を図るため、県政への県民の意見を聴取(令和5年度：24回)	県民の方より総数として185件の意見をいただき、有効な意見については、各計画等に反映させ、修正等を行った。	①		-	0		
21	(6)県政への県民参画の促進 ①広聴広報制度の積極的活用			総務部	知事公室広聴広報課	県政モニター	県政への参加を求め、重要施策や課題に対する意見や提言をいただくとともに、県政運営上の参考とするため、県政に関するアンケート調査を実施(令和5年度：7回 15テーマ)	アンケート結果について、県の施策を検討するための基礎資料とした。	①		-	311	300	
22	(6)県政への県民参画の促進 ②県政情報の公開の推進と提供の充実			総務部	知事公室広聴広報課	情報公開制度	行政文書の公開、行政資料の閲覧・貸出、会議の公開等	3,180件の情報公開請求に応じるとともに、行政資料の閲覧、貸出等による県政情報の提供に努めた。会議を原則公開することとした審議会等の数は153であった。	①		-	704	4,158	
23	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(7)市町との連携・協力		総務部	知事公室国際課	多文化共生推進事業	県内在住の外国人に対する防災知識の普及・啓発事業を実施	・外国人住民に対し、地域の災害や防災の日本語に関する知識を啓発した。	①⑤	連携	香川県国際交流協会	334	523	
24	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			総務部	知事公室国際課	かがわ国際フェスタ開催事業	多彩なステージイベントに加え、県内の国際交流団体による展示や体験、物販、飲食販売等を行うイベントを実施	・外国人住民と県民の交流の場の提供 ・国際交流・国際協力・多文化共生に対する県民の理解の増進と国際感覚の涵養 ・県内国際交流・協力団体等の連携強化	⑤	負担金	かがわ国際フェスタ実行委員会	250	250	
25	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			総務部	知事公室国際課	通訳等ボランティア派遣事業	・日本語での意思疎通の困難な外国人をサポートするため、通訳等のボランティアを募集、派遣	令和5年度末までに319名の通訳等ボランティア登録があり、89件の派遣を実施した。(延べ派遣回数は308回)	⑤	連携	香川県国際交流協会	0	0	
26	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進		危機管理総局	危機管理課	自主防災組織訓練支援フォローアップ事業	自主防災組織等が地域で行う防災訓練に対して、かがわ自主ぼう連絡協議会の経験豊富なメンバーが指導・助言を行う。	年間53回、自主防災組織等に対する研修会や相談会、訓練の指導を実施することで、地域の自主防災組織の活動を促進できた。	③		かがわ自主ぼう連絡協議会	2,812	2,813	

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容				
27	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進		危機管理総局	危機管理課	自主防災活動アドバイザー派遣事業	「自主防災活動アドバイザー」を委嘱し、活動が活発でない自主防災組織や自主防災組織の未結成地区の自治会等に対して指導・助言を行う。	年間23回、延べ24名のアドバイザーを派遣し、地域における防災活動の活性化に寄与した。	⑤	派遣、謝金の支払	香川県自主防災活動アドバイザー(38名)	167	320	
28	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進		危機管理総局	危機管理課	地区防災計画策定促進事業	自主防災組織などが市町等と連携しながら、地域の災害リスクを踏まえ、平時・災害時の自発的な防災活動について計画する「地区防災計画」の策定にむけての取組に対して支援	14団体に補助金を交付し、内11団体については令和4年度中に地区防災計画が完成。残り3団体についても、令和5年度中に完成。	②		県内の自主防災組織等	3,444	5,100	
29	(7)市町との連携・協力			危機管理総局	危機管理課	自助・共助対策推進事業	激甚化・頻発化する風水害や南海トラフ地震等から住民の生命・財産を守るため、住民が自らの命を守る「自助」や地域住民が互いに助け合う「共助」を促進するとともに、防災面での新たな課題(デジタル化・脱炭素化)に対応するために、市町が実施する防災・減災対策に要する経費の一部に対して、予算の範囲内で補助金を交付	17市町に補助を行い、重点取組である家具類の転倒防止対策、地区防災計画・個別避難計画の策定、防災士の養成について全ての市町が取り組むとともに、重点取組以外として、防災意識の向上セミナーや、消防団の防災訓練の実施、ハザードマップの作成、避難所用のポータブル蓄電池やソーラーパネル、パーティションなどの設備整備が行われた。	②		市町	48,712	60,000	
30	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			危機管理総局	危機管理課	自主防災組織リーダー育成事業	自主防災組織のリーダー等を対象とした研修会を実施	30名が参加し、研修終了後のアンケート回答者の約58%が「大変役に立った」、約24%が「やや役に立った」と回答しており、自主防災リーダーの育成と自主防災活動への気運の醸成を図ることができた。	①		(一財)日本防火・防災協会	124	673	
31	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施			危機管理総局	くらし安全安心課	消費者啓発事業	消費生活に必要な知識や情報の普及啓発を行うとともに、消費者リーダーの育成及び安全で豊かな消費生活を創造するための消費者支援活動を推進する。	消費生活に関する資格取得応援講座を開催し、受講生のうち、5名が消費生活相談員資格を取得した。また、消費者セミナー等を通して、一般消費者への啓発を図ることができた。	③		香川県消費者団体連絡協議会	398	390	
32	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			危機管理総局	くらし安全安心課	交通安全連携推進事業	交通安全母の会の組織力及び会員の活動内容の資質を向上させ、組織力と地域力を生かしたより効果的な普及活動が展開できるよう、会員を対象とする研修会等を実施	マスコミ報道などにより、街頭啓発キャンペーン等の認知度が高まっており、交通安全意識の高揚に寄与した。	③		香川県交通安全母の会連合会	409	589	
33	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			危機管理総局	くらし安全安心課	防犯ボランティア活動促進・支援事業	防犯ボランティア団体等に、防犯に関する知見を有する「香川県安全安心まちづくりアドバイザー」を派遣するほか、学生防犯ボランティア育成を目的とした研修会や防犯ボランティアの活動促進や活性化を図るための交流会の開催等を行う。	地域防犯ボランティア団体による自主防犯活動の活性化を図ったほか、防犯に関する知識の習得や団体の士気向上を図った。	①		防犯ボランティア団体等	1,238	1,729	
34	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			危機管理総局	くらし安全安心課	高齢者交通指導員支援事業	地域の交通安全活動のリーダーである高齢者交通指導員の活動を支援するため、高齢者交通指導員研修会を開催し、県内の交通事故の概況説明や交通安全に関する情報提供等を実施	県下8会場において、高齢者交通指導員の指導能力の向上を図るために研修会を開催し、研修会を通じて指導員の意識向上を図るとともに、「高齢者交通指導員NEWS」を通じて交通事故の特徴等の情報提供を行った。	①		-	279	452	
35	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			危機管理総局	くらし安全安心課	高齢者交通安全教育事業	高齢者の交通事故を抑制するため、単位老人クラブでのサロン等を活用し「高齢者交通事故防止教室」を開催するとともに、機関紙を活用した広報啓発を実施	R5は県内82箇所で開催し、2,427人の方に参加いただき、交通事故防止意識を高めるとともに、地域全体で高齢者を交通事故から守るという意識を共有できた。	③		公益財団法人香川県老人クラブ連合会	2,727	2,331	
36	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(4)企業のCSR活動の促進	危機管理総局	くらし安全安心課(消費生活センター)	消費者教育支援・推進事業	消費生活に関する知識の普及啓発や消費者トラブルの未然防止等のため、市町等と連携し、消費生活情報を提供する「くらしのセミナー」等を県内各地で開催するとともに、地域の団体等からの要請に応じ、相談員等を講師として派遣し、出前講座を実施	「くらしのセミナー」等の講座を199回開催し、4,776人の参加者への啓発が図られた。また、19回の講師派遣により、813人の参加者への啓発に寄与した。	①⑤	講師派遣	香川県地球温暖化防止活動推進センター等	78	150	
37	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			環境森林部	環境政策課	環境キャラバン隊事業	学校や地域などにおいて、環境に関する様々な分野にわたる環境学習をサポートするため、県職員による環境学習出前講座(環境キャラバン隊)を実施	小中学校を中心に32か所、延べ1,300人を超える児童・生徒等に対して出前講座を実施することで、環境保全に対する意識の高揚を図った。	①		-	436	538	
38	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			環境森林部	環境政策課	環境学習出前講座体験型プログラム実践事業	学校や地域における体験型の環境学習を支援するため、体験型のプログラムを実践する専門家を環境学習出前講座の講師として学校や幼稚園等に派遣	小・中学校、幼稚園及びこども園51か所で、延べ2,000人を超える児童・生徒等に対して、民間団体を派遣し環境学習を行った。	③		NPO法人等	1,082	1,500	
39	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		環境森林部	環境政策課	次世代へつなぐ美しい香川推進事業	環境保全に向けた取組みが地域全体に広がるよう、県民・事業者・民間団体・行政の活動をつなぐモデル地域づくりを実施する	モデル活動団体を新たに2団体指定し、令和6年度末まで、連携と協働による地域づくりを推進する。	①		企業、学校等	176	481	
40	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	環境政策課	省エネ県民運動等促進事業	「省エネ県民運動」における連携	地球温暖化防止の観点から、省エネルギー行動が県民全体の日常生活、事業活動の中に自然に取り込まれることを目指して、関係団体等と連携して、年間を通じた啓発に取り組んだ。	①		地球温暖化防止活動推進センター、国、市町等	2,005	3,163	
41	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			環境森林部	環境管理課(環境保健研究センター)	香の川創生事業(水生生物による水質調査)	環境学習(講師派遣、教材・調査用具の提供)の実施	8団体(小学校6校、中・高等学校1校、その他1団体)の計304人が、8河川13地点で、水生生物による水質調査を行った。	⑤	現物支給	小・中・高等学校等	0	0	

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」 の場合の内容				
42	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施			環境森林部	環境政策課(環境保健研究センター)	気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究	小学校の百葉箱に温湿度計を設置し、暑さ指数の調査を実施	高松市内及び丸亀市内の小学校12校において、暑さ指数の調査を実施し、調査結果の説明を行うとともに、熱中症予防の普及啓発を図った。	①		小学校、国立環境研究所	199	1,322	※予算額は調査研究用機器等の購入費
43	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施		環境森林部	環境政策課(環境保健研究センター)	ワークショップ「暑さ指数を知って熱中症に備えよう！」	小学校の児童に、暑さ指数について知ってもらうため、WBGT計を用いて実際に暑さ指数(WBGT)を測定し、熱中症予防に繋げるためのワークショップを開催	丸亀市内の小学校1校において、WBGT計を用いて実際に暑さ指数(WBGT)を測定し、熱中症予防に繋げるためのワークショップを開催し、普及啓発を図った。	①		小学校	0	0	
44	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	環境管理課	海ごみ発生抑制事業(人材育成)	海ごみの発生抑制のため、クリーンアップ活動を主催できる地域リーダー育成の講座を実施	リーダー育成講座の受講者が、海岸漂着物等の回収に取り組みようになるなど、海ごみの普及啓発を図った。	③		NPO法人アーキペラゴ	908	1,020	
45	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	環境管理課	海ごみ対策協働推進事業	「豊かな里海」をめざして、海底堆積ごみ回収・処理等を県、市町、漁協等と協働で実施	漁業者の協力のもと、海底堆積ごみの回収・処理に取り組んだほか、海ごみの発生抑制対策を行った。	⑤	負担金	海ごみ対策推進協議会、各漁協	900	900	
46	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	環境管理課	香の川創生事業	水環境の保全・創出(河川清掃、水生生物調査等)を県、市町、地域住民等と協働で実施	綾川流域水環境保全協議会外4協議会において、水環境を保全・創出するための活動として、流域の一斉清掃や川の生物調査等の事業を県、市町、地域住民等が相互協力して実施した。	⑤	助言	綾川流域水環境保全協議会外4	48	55	
47	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(4)企業のCSR活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	環境森林部	森林・林業政策課	みどりとのふれあい推進事業	・森林ボランティア活動等の情報誌である「みどりづくりニュース」、県HPやSNS(Instagram・Facebook・YouTube)を活用し、森林ボランティア活動等に関する情報を発信・手入れが必要な森林の情報を森づくり活動に関心を持つ企業等に提供し、企業等が実施する協働の森づくり活動を推進	・「みどりづくりニュース」を4回発行するとともに、森づくり活動に関する情報を発信した。 ・13企業等が、16回の森づくり活動を実施し、社員やその家族770人が、下刈り、間伐、植栽、竹の伐採などの森林整備を行った。	①④⑤	連絡調整、助言・指導	NPO法人どんぐりネットワーク企業、団体等	316	286	
48	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	環境森林部	森林・林業政策課	どんぐり銀行活性化事業	どんぐり銀行におけるポイント制度の導入や払戻しの拡充をすることなどにより、「どんぐり銀行」活動の活性化を図り、森づくり活動などの森林体験活動への参加を促進	県内の協賛企業で利用できるDBポイント券や県産ヒノキを使用した新しい払い戻しグッズ等の充実を図るとともに、新規開設支店の開設と臨時支店の開設による預金者サービスの充実を図った。預金者数は3,738人(うち、新規登録者840人)である。	③		NPO法人どんぐりネットワーク	1,739	1,757	
49	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	環境森林部	森林・林業政策課	みどりの学校運営事業	子どもから大人まで広く県民が、みどりに関する体験、学習、実践ができる様々な講座を開催するとともに、みどりづくり活動を担う指導者の育成を行う。	県民が、みどりのふれあいを通して、みどりに対する理解を深めるため、みどりに関する講座を、ボランティア団体に委託して、72回実施し、1,408人の参加があった。	③		森林ボランティア団体等	3,565	4,152	平成29年度～
50	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			環境森林部	森林・林業政策課	ドングリランドの管理運営(H18年度から指定管理制度導入)	ドングリランドの維持管理・運営業務	県民参加の森づくり活動の拠点であるドングリランドで、「ドングリランドの森づくりプラン」に基づき、ボランティアなどの参加と協働の森づくり活動等を行い、8,405人が利用した。	③		NPO法人どんぐりネットワーク	10,170	10,170	令和3年度～(5年間)
51	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	県民いこいの森野営場の管理運営(指定管理者)	県民いこいの森野営場の維持管理・運営業務	ホームページでの広報活動等により、施設の利用促進に努めた結果、指定管理者制度導入前よりも利用者数が大幅に増えている。	③		NPO法人しおのえ	7,385	7,385	
52	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	ガン・カモ類等の生息調査業務	県内のため池等において、ガン・カモ類等の生息状況調査を実施	本県におけるガン・カモ類の冬期の生息状況について、野生生物保護行政に必要な基礎資料となった。	③		日本野鳥の会香川県支部	348	348	
53	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	生物多様性調査研究事業(生物多様性保全調査研究事業)	希少野生生物のモニタリング調査等を実施	香川県指定希少野生生物16種のうち、11種を対象にモニタリング調査を実施し、県内における絶滅のおそれのある野生生物の生息・生育状況の現状を把握することができた。	③		NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川	5,114	3,615	
54	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	生物多様性調査研究事業(動植物種同定業務)	県民等から情報提供のあった動植物の種の同定	8件の同定を行い、希少生物や外来生物の疑いのある生物の種の把握ができ、適切な対応検討のための資料とすることができた。	③		NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川	24	108	
55	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	生物多様性調査研究事業(自然共生サイト生物調査)	生物多様性の保全を図る自然共生サイトの認定のための、動植物情報の調査					新規	500	
56	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	特定外来生物防除事業	特定外来生物の防除対策指針案の作成及び防除講習会の開催	「香川県侵略的外来種リスト2021」のうち、特定外来生物のノートリアとナガエツルノゲイトウの2種について、特徴や防除・予防対策等を整理した「防除指針」の作成と、特定外来生物の防除を関係者が自主的に防除できるよう講習会を開催し、防除に対する啓発を図ることができた。	③		NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川	900	900	

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容				
57	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	生物多様性普及啓発事業	県内の研究者が収集・保管している標本を活用した「まちかど生き物標本展」の開催とともに、実際に生き物を見て、手に触れながら香川の自然に親しむフィールド講座を実施する。	「まちかど生き物標本展」を3会場で開催したほか、参加型のフィールド講座を3回実施し、生物多様性の保全について普及啓発を図ることができた。	③		NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川	1,879	1,879	
58	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			環境森林部	みどり保全課	香川の自然ガイドマップ制作業務	県内の景勝地や優れた自然環境に生息・生育する動植物と遊歩道等を併せて紹介したガイドマップを制作することで、香川の自然の魅力を広く発信し、より多くの人々に自然保護思想を普及啓発する。	香川の自然ガイドマップ2「寒霞溪の自然と生物多様性」を改訂し、地元小中学校や県内の高等学校、図書館等に配布するとともに、ガイドマップシリーズを「まちかど生き物標本展」等で配布するなどし、生物多様性の保全について普及啓発を図ることができた。	③		NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川	799	800	
59	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	環境森林部	循環型社会推進課	エコアイランドなおしま推進事業	県・直島町が補助する「エコアイランドなおしま推進委員会」が、エコアイランドなおしまプランに基づき住民活動グループ「ういらぶ・なおしま」に委託し、住民が主体となって環境調和型まちづくりを実施	直島町において、住民、事業者、行政が一体となって、環境と調和したまちづくりに取り組むもの。環境教育・環境学習のフィールドづくりや住民主体の環境調和型まちづくりが進んでいる。	②		エコアイランドなおしま推進委員会(ういらぶ・なおしま)	5,007	6,000	
60	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	(4)企業のCSR活動の促進	環境森林部	循環型社会推進課	食品ロス・プラスチック削減推進事業	食品ロスやプラスチックごみの削減を推進するため、県が認定する「かがわ食品ロス削減協力店」や「かがわプラスチック・スマートショップ」等と連携し、食品ロスの削減やプラスチックの3R等を促す普及啓発を行うとともに、県民や事業者の活動を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食品ロス削減やプラスチックごみ削減に向け顕著な取組みを行う個人や企業・学校・団体等を表彰し、その取組みをホームページなどで紹介</li> <li>・かがわ食品ロス削減大賞 表彰件数:6件、応募件数:19件</li> <li>・かがわプラスチック・スマート大賞 表彰件数:7件、応募件数:19件</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○かがわ食品ロス削減協力店として、飲食店や宿泊施設など385店舗を登録(令和5年度末時点)</li> <li>○かがわプラスチック・スマートショップとして小売店や飲食店など285店舗を認定・登録(令和5年度末時点)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「かがわ食品ロス削減協力店」等と連携し、消費者に対して、商品棚の手前にある商品から選ぶことを呼び掛ける「てまえどり」キャンペーンを実施(キャンペーン参加店舗数:417店舗)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭で使う予定のない食品を募り、福祉団体などへ寄付する「県庁フードドライブ」を実施(実施回数:2回、食品寄贈量:265.2kg)</li> <li>令和5年度2回目のフードドライブでは、地元学生と共同実施し、県内事業者の協力のもと、県内全域のスーパー等に受付場所を拡大し実施</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○出前講座や環境イベント出展のほか、食品ロス削減キャラクターのイラストダウンロードや着ぐるみなど啓発用品の無料貸出を実施</li> <li>・出前講座(食品ロス関係):13回</li> <li>・出前講座(プラスチックごみ関係):9回</li> <li>・環境イベント:4回</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○SNSにより、食品ロス削減協力店やかがわプラスチック・スマートショップ等を紹介</li> </ul>	①⑤	現物支給	⑤小売店、飲食店など	1,518	1,550	食品ロス削減推進事業とかがわプラスチック・スマートショップ認定事業を統合して令和5年度より実施
61	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			健康福祉部	健康福祉総務課	災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業	災害ボランティアセンターの運営者研修等の開催	災害ボランティアセンターの機能について学ぶことは県民にとって「自助・共助・公助」の大切さを知るだけでなく、普段暮らしている地域にある生活課題や福祉課題に気づく福祉教育の役割も担うことにつながる。	②		(福)香川県社会福祉協議会	426	終了	令和6年度より男女参画・県民活動課が担当
62	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	健康福祉総務課	食育アクションプラン推進事業	生活習慣病予防と健康増進を図るため、食生活改善推進員が、主に子どもを対象として、さぬきの食文化の継承を目的とした料理教室を県内各地で実施	子どもやその保護者を対象に、県内16市町で郷土料理等をテーマとした料理教室(24回875人)を年間を通じて開催したところ、大勢の参加者があったことから、県内全域で地域の実情に応じた普及啓発活動を推進することができた。	③		香川県食生活改善推進連絡協議会	240	240	
63	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			健康福祉部	長寿社会対策課	高齢者による地域社会活動支援事業	高齢者の生きがいと健康づくりを促進するため、老人クラブ活動の充実や加入促進に努めるとともに、香川県老人クラブ連合会の活動を支援	・老人スポーツ大会、老人クラブリーダー研修会の実施に対する助成を行った。	②		(公財)香川県老人クラブ連合会	19,306	19,306	
64	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	長寿社会対策課	高齢者自身の取り組み支援事業	かがわ長寿大学の運営を支援し、長寿社会を担う地域社会での実践的な指導者を養成 全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ派遣する選手の選抜や選手を派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康、福祉、文化などの総合的な祭典である全国健康福祉祭に選手団を派遣した。</li> <li>・高齢者が仲間づくりや知識、教養を身につけながら、自らの健康と生きがいづくりを図るとともに、長寿社会を担う地域社会での実践的な指導者を育成するため、「かがわ長寿大学」を高松校・西校の2か所で運営を支援している。</li> </ul>	②		公益財団法人かがわ健康福祉機構	19,883	19,755	
65	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	長寿社会対策課	高齢者の生きがいづくり推進事業	高齢者の活躍の場等の情報提供及び高齢者人材バンクの運営を行う「高齢者いきいき案内所」を開設し、高齢者を地域社会の活躍の場に案内	高齢者の活躍の場等の情報収集や提供及び高齢者人材バンクを管理する「高齢者いきいき案内所」を平成26年度から(福)香川県社会福祉協議会に開所し、高齢者を活躍の場へ案内するとともに、高齢者の豊富な知識・経験・技能を地域のさまざまなニーズに結びつけている。	③		社会福祉法人香川県社会福祉協議会	4,784	4,801	

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」 の場合の内容				
66	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	障害福祉課	障害者IT活用支援事業	障害者の社会参加や就労支援促進のために、視覚、聴覚、肢体不自由の障害ごとに特性に応じたパソコン指導ができるボランティアを養成・派遣	パソコンボランティア養成講習会を実施し、受講者のうち7名をボランティアとして登録した。また、IT講習会や派遣を行うなどIT活用支援を実施した。	③		(公財)香川県視覚障害者福祉協会 (公社)香川県聴覚障害者協会 (社福)かがわ総合リハビリテーション事業団	510	500	
67	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	障害福祉課	点訳・朗読奉仕員養成事業	視覚障害者のため、新聞や一般書籍を点訳・音訳する奉仕員を養成	点訳及び音訳ボランティア養成講習会や研修会を実施した。	③		(公財)香川県視覚障害者福祉協会	140	140	
68	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			健康福祉部	障害福祉課	自殺予防対策推進事業	自殺予防のための相談事業、人材養成事業、普及啓発事業等	当課、各保健所等が地域自殺対策強化事業を実施した。12市町、7団体が補助事業として地域自殺対策強化事業を実施した。	①②③		民間団体等	18,176	23,047	
69	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	障害福祉課	意思疎通支援事業	聴覚障害者のコミュニケーション確保のための手話通訳者や、中途失聴聴者のための要約筆記者を養成・派遣 視覚と聴覚の双方に障害を持つ盲ろう者のための通訳介助員を養成・派遣 失語症者向け意思疎通支援者指導者を養成 失語症者向け意思疎通支援者を養成	各事業の養成講習会を実施し、受講者のうち31名を意思疎通支援者として登録した。また、広域的な行事に対する派遣を行うなど、市町における対応が困難な場合にコミュニケーション支援を実施した。	③		(公社)香川県聴覚障害者協会 (特非)要約筆記サークルゆづあい 香川盲ろう者友の会 (一社)香川県言語聴覚士会	6,227	6,549	
70	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	生活衛生課	動物愛護推進員活動支援事業	動物愛護推進員の資質の向上を図るために研修を実施	令和5年4月1日付で委嘱された動物愛護推進員に対して、関係法令の概要や県内における動物愛護管理に係る課題等について研修することにより、活動の一助となった。	①		動物愛護推進員	0	0	
71	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			健康福祉部	生活衛生課	地域猫活動支援事業	地域猫活動グループへの支援に取り組む市町に対し、支援に要した費用を補助	三豊市、東かがわ市、善通寺市及び多度津町が補助金を活用して、地域猫活動を行うグループに対して不妊去勢手術費用等の助成を実施した。	②		地域猫活動を行う地元住民	1,198	2,400	
72	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	生活衛生課(さぬき動物愛護センター)	しっぽの森ボランティアサポーター養成講座	専門的な知識や技術を有する講師から飼養管理や馴化についての技量を取り入れることで、譲渡事業を推進し、行政以外の柔軟な発想を取り入れ、動物愛護管理啓発事業の円滑化を図ることを目的とする。	専門的な分野の外部講師を招き講習会を開催することにより、今後の活動に必要な知識と技術を得る一助となった。	①		しっぽの森ボランティアサポーター登録希望者	14	27	
73	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	生活衛生課(さぬき動物愛護センター)	譲渡ボランティア活動支援事業(犬猫譲渡会の開催)	譲渡ボランティアが保護している犬猫を対象とした譲渡会を開催することで譲渡ボランティアの活動を支援	県が犬猫譲渡会を主催することで、犬猫譲渡活動の推進および譲渡ボランティアの費用面の負担軽減が図られた。	①		譲渡ボランティア	0	0	
74	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	生活衛生課(さぬき動物愛護センター)	譲渡ボランティア活動支援事業(犬猫の不妊去勢手術費用の助成)	さぬき動物愛護センターから犬猫の譲渡を受けた者(譲渡ボランティアを含む)に対し、不妊去勢手術の費用を助成	県が不妊去勢手術費用を助成することで、犬猫譲渡活動の推進及び譲渡を受けた者(譲渡ボランティアを含む)の費用面の負担軽減が図られた。	③		譲渡を受けた者(譲渡ボランティアを含む)	7,486	11,669	
75	(4)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	生活衛生課(さぬき動物愛護センター)	譲渡ボランティア犬猫診療費補助事業	さぬき動物愛護センターから犬猫の譲渡を受けた譲渡ボランティアに対し、診療費用を助成	県が診療費用を助成することで、犬猫譲渡活動の推進および譲渡ボランティアの費用面の負担軽減が図られた。	③		譲渡ボランティア	2,259	4,784	
76	(4)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり			健康福祉部	生活衛生課	預かりボランティア支援事業	より多くの犬猫を譲渡・返還につなげるため、県保健所に収容された離乳前後の犬猫等を預かりボランティアに預託し、ボランティアが飼養管理するにあたり、必要なミルク等の物資の現物支給、及び体調不良で動物病院を受診した場合の診療費を助成	離乳前の子犬・子猫のミルク等物資の支給や診療費を助成することで、譲渡推進につながり、ミルクボランティアの費用面の負担軽減が図られた。	③⑤	現物支給	預かりボランティア	2,360	3,397	
77	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			健康福祉部	子ども政策課	臨時託児室設置促進事業	講座等で託児所を設ける場合の経費の補助	乳幼児等をもつ保護者などを対象とした講座や研修会、イベント等を開催する場合の臨時の設置・運営経費を助成することにより保護者の育児不安等の解消につなげた。	⑤	基金	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団	72	260	
78	(4)企業のCSR活動の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり		健康福祉部	子ども政策課	みんな子育て応援団大賞	社会全体で子育て支援に取り組む気運の醸成を図るため、子育て支援に積極的に取り組んでいる団体及び店舗を顕彰	子育て支援に積極的に取り組んでいる団体及び店舗を顕彰し、広く県民に広報することにより、県内での子育て支援の取組みの普及促進や社会全体で子どもや子育て家庭を支援する気運の醸成を図った。	④		(株)四国新聞社	680	695	
79	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ②活動のひろがりづくり	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	健康福祉部	子ども政策課	子どもの未来応援ネットワーク事業	貧困の状況にある子どもへの支援活動と支援に関心のある個人や企業・団体等を結び付けるマッチングの推進及び地域ネットワークの強化	「支援の場」からの相談に、一元的に対応できる窓口を設置して、その活動が持続可能なものとなるよう立上げ支援を行うとともに、「支援の場」が必要とする「物・場・人」を提供できる「サポーター」の登録や両者のマッチングを行った(支援の場104箇所、サポーター101人・団体登録)。	③		社会福祉法人香川県社会福祉協議会	5,301	5,301	
80	(4)企業のCSR活動の促進	(4)企業のCSR活動の促進	(4)企業のCSR活動の促進	商工労働部	産業政策課	人権問題研修講演会	主に企業経営者、管理職を対象に、人権問題に関するWeb講演会を開催	「職場におけるハラスメントの理解と相談対応(講師:吉川 弘)」を行い、595人の参加があった。講演会終了後のアンケート回答者のうち、講演内容について8割以上がよいものであると評価しており、約99%が受講により人権意識が深まったと回答した。	①		-	346	1,000	国の人権啓発支援委託事業に基づき、県が実施

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容				
81	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		商工労働部	労働政策課	労働者協同組合法普及啓発事業	地域における多様な需要に応じた事業の促進が期待され、令和4年10月に施行された労働者協同組合制度について、県内における協同労働に対する正しい知識の周知と重要性の認識を高めるとともに、労働者協同組合の円滑な設立・運営を支援するため、説明会等を実施	NPO等の関係団体や県及び市町の職員等を対象に、協同労働・労働者協同組合法セミナーを3回開催(うち2回はオンライン方式)し、協同労働に関する正しい知識の普及を図った。	③		特定非営利活動法人ワークスコープ	220	220	
82	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			交流推進部	交流推進課(栗林公園事務所)	栗林公園ボランティアガイド事業	栗林公園ボランティアガイド接遇研修の開催及びボランティア保険の加入	栗林公園ボランティアガイドクラブには、約130名が登録しており、接遇研修を受けることによって更なる栗林公園のイメージアップが図られた。	①		栗林公園ボランティアガイドクラブ	84	144	
83	(3)ボランティア・NPO活動の促進 ①参加のきっかけづくり			交流推進部	交流推進課(栗林公園事務所)	栗林公園ボランティアガイド事業	栗林公園特別名勝指定70周年記念事業第14回大名庭園サミット高松大会	大名庭園民間交流協議会の会員に栗林公園のすばらしさを伝えるとともに、大会の結果を受けて、県内外から栗林公園に来園する方々に対するガイド活動や情報発信に生かすことができた。また栗林公園のにぎわいづくりの一助ともなった。	④		栗林公園ボランティアガイドクラブ	1,171	0	
84	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		農政水産部	農村整備課	多面的機能支払事業	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るために行う、農業者をはじめ地域住民を含む活動組織が共同で行う地域活動、農業用施設の保安全管理や農村環境の保全強化のための共同活動に対して支援	令和5年度の実績では、活動組織数325組織において、農業者35,522人、自治会、子供会、学校・PTA等の1,471団体が参画した組織により、話し合いの機会や農村地域の環境保全強化が図られた。	②		高松市外15市町	696,752	840,000	
85	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	道路課	香川さわやかロード	道路の美化活動等を行う団体を支援	152団体、約8,460人が参加し、県管理道路144kmの区間の清掃、草刈り及び植栽などの活動を実施	⑤	現物支給	香川さわやかロード参加団体152団体(5年度未現在)	6,059	6,626	
86	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	河川砂防課	「さぬき瀬戸」パートナーシップ事業	地域団体と県、市町が協定を締結し、海岸の美化活動等を行う地域団体を県と市町が支援	18団体、約3,300人が海岸清掃に参加し、海岸の環境美化、保全等が図られた。	⑤	現物支給	海岸清掃等を行う地域団体	703	770	
87	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	河川砂防課	海岸愛護運動事業	海岸の美化活動等を行うボランティアを県と市町が支援	79団体、約6,600人が海岸清掃に参加し、海岸の環境美化、保全等が図られた。	⑤	現物支給	市町を通じボランティア団体	943	950	
88	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	河川砂防課	さぬき瀬戸クリーンリレー	瀬戸内海沿岸各地で実施されるクリーン活動を支援	59団体、約3,800人が海岸清掃に参加し、海岸の環境美化、保全等が図られた。	⑤	現物支給	海岸清掃ボランティア	172	250	
89	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	河川砂防課	リフレッシュ「香の川」パートナーシップ事業	地域団体と県、市町が協定を締結し、河川の美化活動等を行う地域団体を県と市町が支援	47団体、約7,900人が河川清掃に参加し、河川の環境美化、保全等が図られた。	⑤	現物支給	河川清掃等を行う地域団体	712	800	
90	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進			土木部	都市計画課	県民参加による違反広告物除却活動支援事業	違反広告物のない美しいまちづくりの推進	国、県内の市町、ボランティア団体とともに、はり紙やはり札等の違反広告物の除却活動を行い、美しいまちづくりの推進を図った。	⑤	現物支給	国、市町、ボランティア団体	9	27	
91	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進	(1)共助の意識啓発 ①啓発活動の実施		警察本部	広聴・被害者支援課	被害者支援・相談事業	犯罪被害者支援として相談受理、公判付添い等の直接支援、心理カウンセリング、広報啓発活動などを実施	電話・面接相談、公判付添い等直接支援、心理カウンセリング等により、犯罪被害者の精神的負担の軽減を図った。パネル展の開催等により、犯罪被害者支援に関して県民の理解の増進を図った。	③		公益社団法人かがわ被害者支援センター	4,825	5,489	
92	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進			警察本部	生活安全企画課	安全・安心パトロール支援事業	防犯パトロール等の自主防犯活動を実施、又は実施しようとする団体に、活動に必要な帽子、ベスト、ウィンドブレーカー、合図灯等の物品を貸与	地域において自主防犯パトロール活動に取り組もうとしている3団体に防犯パトロール用品を貸与し、活動事例を身近なところで示すことにより取組の促進を図った。	①		自主防犯ボランティア団体	285	400	
93	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		警察本部	地域課	地域安全活動事業	警察、自治体等と協働し、防犯・交通安全・高齢者保護・各種事故防止活動等のボランティア安全諸活動を推進	各種活動を推進することで地域の安全と平穩の確保に寄与している。	①		各地域安全推進委員	1,378	1,570	
94	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		警察本部	人身安全・少年課	少年非行防止対策	少年警察ボランティア(少年警察補導員、少年指導委員)を委嘱し、少年の非行防止や健全育成のための活動を実施	県下一斉の街頭補導活動や風俗営業所等への立入りの実施、少年の居場所づくりのための体験活動等への協力参加等により、少年の非行防止と健全育成を図った。	①		-	1,758	2,320	
95	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		警察本部	交通安全企画課	交通安全教育推進隊活動	県内の各学校、事業所、各種団体、老人クラブ等から要望が寄せられる参加・体験・実践型の交通安全教育活動等について、「交通安全教育推進隊」が現地まで出向き、各種シミュレーター等を活用した交通安全教育を実施	対象となる団体等の年齢層や交通手段等に応じ、各種シミュレーターや交通安全教育車「まなぶちゃん」を活用した参加・体験・実践型の交通安全教育を推進することにより、正しい交通安全行動を促すなど、交通安全意識の高揚を図った。	③		香川県交通安全協会	23,745	23,032	
96	(2)地域団体活動の活性化 ②多様な活動の促進	(5)多様な主体の協働の促進 ①多様な主体の協働の促進		警察本部	交通安全企画課	地域交通安全活動推進委員の活動支援	地域住民への交通安全教育、通学路等における街頭指導、交通キャンペーン等の広報・啓発活動等を実施	活動に関する意見・要望等を把握するなど、委員との連携を深めると共に、効果的な活動を行うための各種サポートを実施し、地域住民の交通安全意識の醸成を図った。	①		各地域交通安全活動推進委員	1,086	1,713	

通番	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」1	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」2	「共助の社会づくり推進指針」の「施策の方向性」3	部局名	担当課	事業名	事業の概要	事業の効果	令和5年度実施方法		令和5年度 直接実施、補助、委託、共催等の相手先	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額	備考
									①直接実施 ②補助 ③委託 ④共催 ⑤その他	「⑤その他」の場合の内容				
97	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			教育委員会事務局	義務教育課	学生ボランティア等派遣事業	小・中学校での学習指導や学校生活への適応補助等	学生が学校の課題を認識し、課題解決に向けた活動に自ら取り組んだ。	①		-	0	0	令和4年度からゼロ予算事業
98	(1)共助の意識啓発 ②学校における体験活動等の推進			教育委員会事務局	生涯学習・文化財課	地域学校協働活動推進事業	幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動等に対する補助を実施	学校、家庭、地域が連携しつつ、地域社会が学校を支える仕組みづくりが進んでいる。	②		中核市を除く市町	33,057	42,185	
99	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進			教育委員会事務局	生涯学習・文化財課	おやじ力向上事業	父親が活躍する場を創出することで、家庭・地域の教育力向上に貢献するため、親子の体験活動や父親の家庭教育や地域活動への参加を促す学習会を提供する「おやじの会」の支援を実施	体験活動や学習会の実施によって、父親による子どもたちの健全育成や地域活動への参加等に関する啓発につながっている。地域教育力の中核を担っている「おやじの会」もある。	③		さぬきおやじ連合	105	300	
100	(2)地域団体活動の活性化 ①活動への参加の促進			教育委員会事務局	生涯学習・文化財課	地域で共育！	地域で活動する様々な団体等が協働し、それぞれの団体の特徴やネットワークを活かしながら、地域の子どもや親子等が参加する活動や子どもに関わる地域の様々な教育課題を解決するための活動等を実施する。地域で子どもを見守り育てる気運を醸成し、地域教育力の向上をめざす。	地域住民の企画提案による子どもや家庭を支援する事業を募集し、特に優れた事業を選定、委託して実施した。モデル的な取り組みを普及させる本事業を通して、さまざまな地域において、社会全体で子どもを見守り育てるための仕組みづくりが進んでいる。	③		複数の地域団体によって構成される実行委員会	607	700	
101	(6)県政への県民参画の促進 ②県政情報の公開の推進と提供の充実			-	各課	HP等による情報提供	各課の事業をHPにより情報提供		①		-			各課